

エンディングノート(第2版)が完成しました

在宅医療・介護連携サポートセンター ☎・☎(581)0340 ☎(581)0203

エンディングノートとは、自分に「もしも」のことがあったときに、療養の場所や延命治療などの希望について、自分の意思を示しておくものです。

初版の発行から6年を迎え、より活用しやすいものとなるよう、新たなエンディングノート(第2版)を作成しました。

下記で配布していますので、ご活用ください。

◎改訂したポイント

①書けるところから書けるように3部構成(3冊で1セット)に編成

・1冊目「これからの私」

過去の自分を振り返り、これからの人生について整理するノート

・2冊目「もしものときのために備えたい」

自分の望む医療や介護などに対する、自分の思いを整理するノート

・3冊目「大切な人に伝えたい」

家族や大切な人へ、感謝の気持ちや伝えておきたいことを記しておくノート

②気持ちの変化により、書き直しができるように、記載欄を増設

配布場所 すこやかセンター、市役所、各地域包括支援センター、

各地区会館、市立図書館、エルセンター、北公民館、駅前総合案内所 など

¥無料

他書き方や在宅医療・在宅看取りに関する出前講座なども実施していますので、お気軽にご相談ください。



「こもれびCafé」参加者募集

守山市認定「みまも〜り〜♡カフェ」として、認知症の有無に関わらず、気軽に交流できる場です。

時2月3日(木)午前10時~11時30分

所市立図書館 集会室2

対市内在住の人

定先着15人

¥無料

申電話または直接下記へ申し込み。

他当日は図書館司書によるおはなし会などがあります。



☎中部地区地域包括支援センター

☎(584)5519 ☎(584)5363

地域包括支援センターからお知らせ 認知症キャラバン・メイト 養成講座 受講者募集

認知症についての正しい知識を持ち、温かく見守る人を増やすことを目的として、認知症サポーター養成講座の講師である「キャラバン・メイト」を養成する講座を開催します。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

時2月9日(水)午前9時30分~午後4時30分

所栗東市総合福祉保健センター 集会室

(栗東市安養寺190番地)

内認知症を理解する講義やグループワーク

講宮川 正治さん(南草津けやきクリニック 院長)

定先着30人

申1月26日(水)までに電話またはファクスで下記へ申し込み。

他この講座は湖南4市(守山・野洲・草津・栗東)の合同開催です。



ホームページ

☎栗東市長寿福祉課

☎(551)0198 ☎(551)0548